

I 調査の概要

1 調査の目的

この調査は、統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計第15号として、文部科学省が実施しているもので、学校における児童、生徒及び幼児の発育及び健康の状態を明らかにすることを目的としている。

2 調査周期・期日

周期：昭和23年度から毎年実施。（ただし、熊本県のデータは昭和31年度以降）

期日：平成19年4月から6月の間に実施された、学校保健法による健康診断の結果に基づき調査。

3 調査事項

児童、生徒及び幼児の発育状態（身長、体重及び座高）及び健康状態。

（なお、この報告書では発育状態のみ取りまとめている。）

4 調査の対象

満5歳から満17歳までの児童、生徒及び幼児の一部（抽出調査）

調査実施学校数、調査対象児童・生徒・幼児数及び抽出率は、次のとおりである。

区分	抽出対象学校		県内学校総数		D. 抽出率 (B/D) (%)
	A. 調査実施 学校数	B. 児童・生徒・幼児 調査対象数 (人)	C. 県内 学校数	D. 児童・生徒・幼児 総数 (人)	
小学校	60	5,421	454	106,444	5.1
中学校	39	4,489	192	57,023	7.9
高等学校	29	2,481	85	54,267	4.6
幼稚園	33	1,261	152	16,712	7.5
合計	161	13,652	967	234,446	5.8

5 調査系統

この調査の調査系統は、次のとおりである。

